

インバウンドに対応した観光案内サインを設置します

平成 28 年度に策定した『中津市観光サイン計画』に基づき、今年度に城下町周辺およびメイプル耶馬サイクリングロードに観光案内サインを設置します。日本遺産認定や 2019 年のラグビーW杯、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックなどの要因により外国人観光客の増加が予想されるため、英語併記の案内看板を設置し、城下町なかつ観光やサイクリング観光の利便性と周遊性を高めます。

事業概要について

事業名：日本遺産やばけい遊覧 OMOTENASHI サイン整備事業

整備内容	城下町観光サイン	サイクリング観光サイン
案内対象	歩行者	自転車
設置箇所	中津城、福沢旧居、中津駅周辺	メイプル耶馬サイクリングロード沿線上
設置予定数	25 基	19 基
デザインイメージ		

事業の効果

- ・案内標識の英語標記により、商談会参加や広告などのPR活動やラグビーW杯などで増加が見込まれる外国人観光客にとって利便性が高まり、安心して観光することができる。
- ・観光資源の表示が充実され、周遊性が高まり滞在時間の延長が期待できる。
- ・統一したデザインの案内標識のため、観光地の景観が改善される。

事業費について

事業費：47,390,400 円

※うち 30,000,000 円が「大分県地域活力づくり国際ブランド地域創出事業費補助金」を活用

 **中津市観光サイン計画とは？**

「第五次中津市総合計画」の観光サイン整備に関する分野の実施計画として位置付けています。誘導の連動性やデザイン統一などを目的として、平成 28 年度に市民ワークショップなどを通じて策定しました。

＜市役所 HP に概要版を掲載＞

<https://www.city-nakatsu.jp/kankodocs/2017102500060/>

【問合せ先】

中津市観光推進課 担当：中村

(TEL 0979-22-1111 (内線 391))